

藤岡市過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和8年度）の達成状況の評価【令和7年度】

（数値の単位：人）

項目		前年度 (令和6年度)	状況 (令和7年度)	比較	達成状況の評価
旧鬼石町区域	人口（年度末日時点）	4,416	4,270	-146	<p>・旧鬼石町区域の人口は4,270人であり、前年度と比較して146人の減である。社会増減は社会減、自然増減は自然減である。社会増減では区域外からの市内転居数は増加したものの、転出数が大幅に増加したため前年より減少幅が大きくなっている。自然増減では出生数の減により減少幅が微増している。</p> <p>・市全域の人口は60,611人であり、前年度と比較して636人の減である。社会増減は社会増、自然増減は自然減である。社会増減では転出数は増加したものの、転入数が大幅に増加し、移住支援の強化等が寄与していると考えられる。自然増減では出生数の減には社会経済情勢の変化に伴う物価高騰等が起因していると考えられ、死亡数は直近では減少に転じている。</p> <p>・旧鬼石町区域の人口減少を緩和し、将来的に人口維持から可能な限り増加への転換を図っていくため、本計画に掲げる取組を継続する必要がある。</p>
	社会増減	-8	-56	-48	
	転入（増）	109	86	-23	
	区域外からの市内転居（増）	21	38	17	
	転出（減）	104	144	40	
	区域外への市内転居（減）	29	35	6	
	その他	-5	-1		
自然増減	-86	-90	-4		
出生（増）	11	6	-5		
死亡（減）	97	96	-1		
藤岡市全域	人口（年度末日時点）	61,247	60,611	-636	
	社会増減	-119	22	141	
	転入（増）	2,146	2,400	254	
	転出（減）	2,229	2,342	113	
	その他	-36	-36		
	自然増減	-675	-658	17	
	出生（増）	270	257	-13	
死亡（減）	945	915	-30		

* 各値は住民基本台帳による。

* 社会増減は転入者数等から転出者数等を減じその他の異動を加えた値であり、自然増減は出生数から死亡者数を減じた値である。

* 社会増減のその他とは、住民基本台帳の記録漏れ又は誤記等を知った際の職権による記載、消除または修正等による増減の差引である。

* 第5次藤岡市総合計画で設定する本市の平成39年（令和9年）目標人口は、62,000人である。